

# 3 Windows 版 セットアップガイド RHD2-Uシリーズ

B-MANU200707-02  
M-MANU200392-02

本製品は、ご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)です。  
Windows Server 2003以外でお使いの場合は、そのままお使いいただけます。  
Windows Server 2003でお使いの場合は、右へおすすみください。  
※Windows Server 2003ではソフトウェアのインストールは行いません。

## Windows Server 2003でお使いの場合

### はじめに RAID設定を確認してください。

詳しい説明は、別紙【②運用編】をご覧ください。  
出荷時は、ミラーリングモード(RAID1)に設定されています。ミラーリングモードでご使用の場合は、そのままお使いください。

## 1 OSを起動します。 まだ本製品を接続しないでください。

本製品は手順3になってから接続します。  
Windows 98/98 SE以外のOSをお使いの場合は、手順3へおすすみください。

### ●Windows Vista™/XP/2000の場合

コンピュータの管理者(Administrators)グループに属するユーザーでログオンしてください。

## 2 インストール作業をします。 (Windows 98/98 SEのみ)

- 1 サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。  
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- 2 [添付ソフトウェア]→[ドライバのインストール]ボタンを順にクリックします。  
ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。

### ? こんな時には…

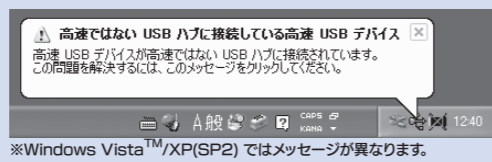
#### サポートソフトメニューが表示されない場合

[マイコンピュータ]→[RHD2-U\_xxx]※→[Menu]の順にダブルクリックします。

※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

#### ●Windows Vista™/XPで警告メッセージが表示される

Windows Vista™/XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。  
☒ をクリックしてメッセージを閉じてください。



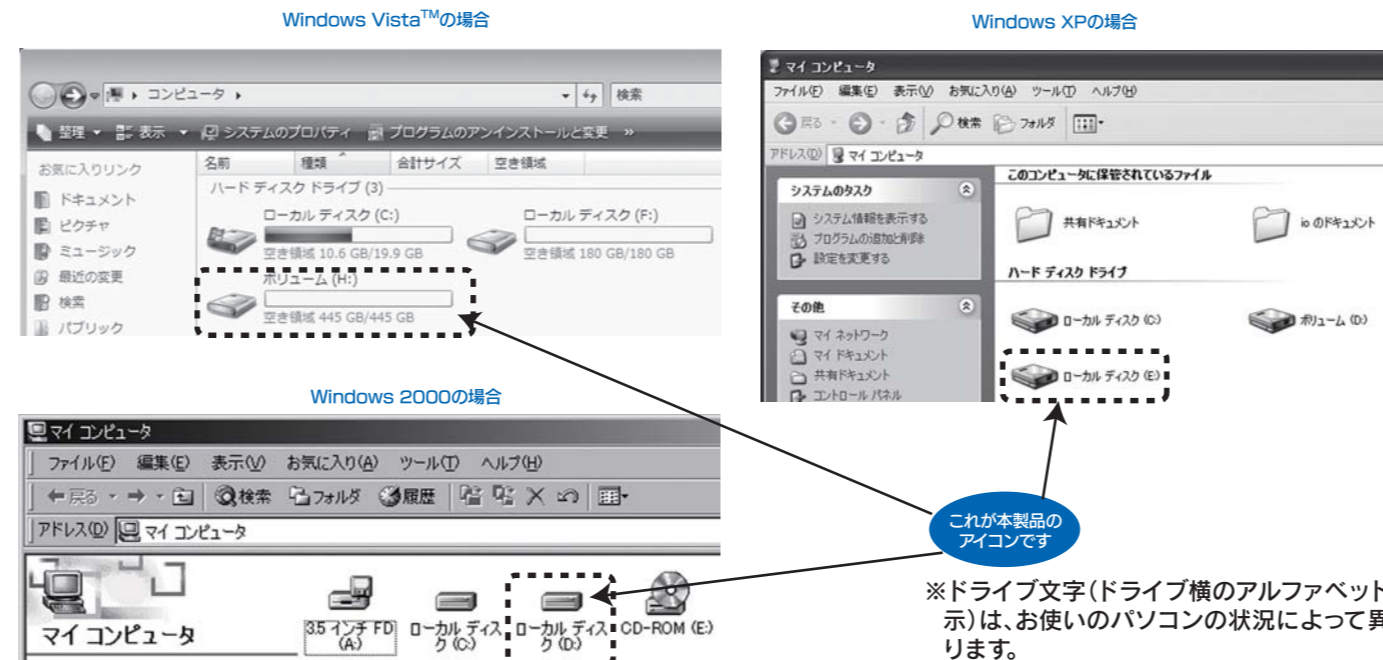
#### ●コネクタの向きにご注意

コネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

新しいハードウェア画面が表示されます。  
しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

## 4 確認します。

アイコンの確認  
コンピュータまたは[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。



これが本製品のアイコンです

※ドライブ文字(ドライブ横のアルファベット表示)は、お使いのパソコンの状況によって異なります。

#### ●本製品のアイコンがない

- 本製品の接続をご確認ください。
- 接続するポートを変えてみてください。  
特にハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。
- [マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- RAIDモードを変更した場合は、アイコンが表示されません。  
本製品をフォーマットしてください。

以降は通常のハードディスクとして使用できます。

### 本製品のフォーマット作業について (Windows Server 2003は除く)

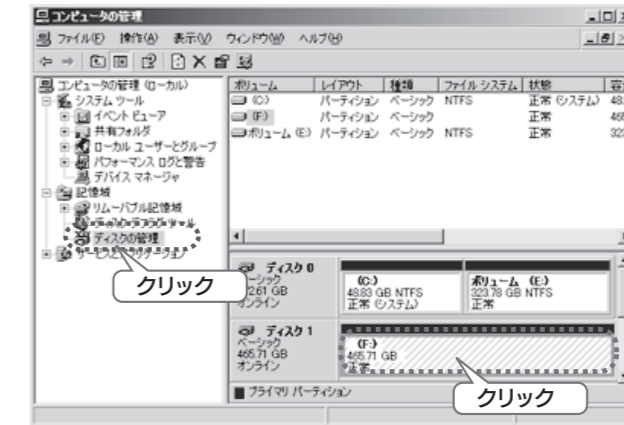
本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。フォーマットを行いたい場合は、「画面で見るマニュアル」を参照してください。

※「画面で見るマニュアル」を見る方法は、裏面の【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

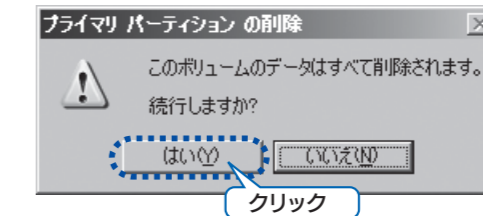
- FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。  
サイズが4GBを越えるファイルを保存する場合は、NTFSでフォーマットする必要があります。  
NTFSフォーマットは、Windows Vista™XP/2000で使用することができます。

## 1 初期化します。

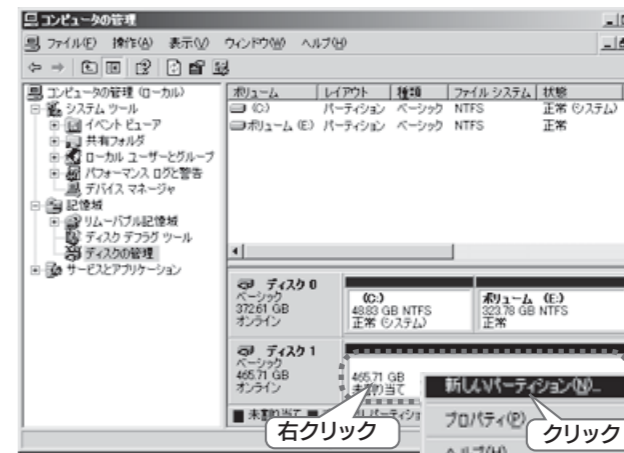
- 1 フォーマットする本製品だけを接続します。
- 2 [スタート]→[管理ツール]→[コンピュータの管理]をクリックします。
- 3 [ディスク管理]をクリックし、削除するパーティションをクリックし、キーボードの[Delete]キーを押します。



- 4 [はい]をクリックします。  
→パーティションが削除され、「未割り当て」になります。



- 5 未割り当ての領域を右クリックし、表示された[新しいパーティション]をクリックします。

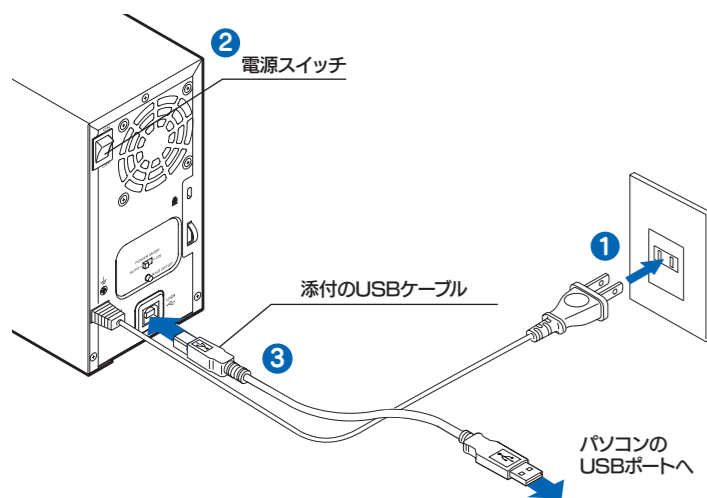


- 8 [次へ]をクリックします。
- 9 [プライマリパーティション]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 10 「パーティションサイズ」が「最大ディスク領域」と同じであることを確認し、[次へ]をクリックします。  
⇒パーティションサイズが設定されます。
- 11 ドライブ文字を指定します。
- 12 クイックフォーマットする]をチェック後、[次へ]をクリックします。
- 13 設定が正しいことを確認し、[完了]ボタンをクリックします。
- 14 フォーマットされます。  
[フォーマット中]が[正常]になるまでお待ちください。

## 2 確認します。

アイコンの確認  
ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

これが本製品のアイコンです





# 基本操作

●本製品を使う上での操作について説明します。

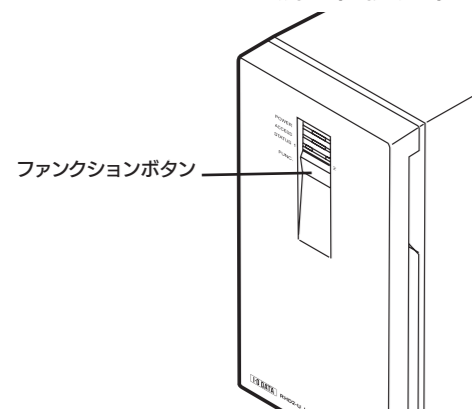
**【接続する】** 本製品はいつでも接続することができます。表面の**【3 パソコンに接続します】**を参照し、本製品を接続してください。

## 【取り外す】

### ファンクションボタンを利用して取り外す方法

ファンクションボタンを利用して取り外す場合は、ソフトウェアのインストールが必要です。下記の「ファンクションボタンを使うためのソフトウェアをインストールする」を参照してインストールしてください。

1 ファンクションボタンを長押し(2秒以上)します。



2 以下のメッセージが表示されます。→画面は約5秒で自動的に消えます。



画面は実際のものとは異なる場合があります。

3 本製品を取り外します。

### ファンクションボタンを使うためのソフトウェアをインストールする

※ファンクションボタンを使用しない場合は、インストールは不要です。

- サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- [添付ソフトウェア]ボタン→[ユーティリティ]ボタンを順にクリックします。
- インストール画面で、「ポチっとな」にチェックして、[インストール]ボタンをクリックします。以降は、画面の指示にしたがってすすめてください。
- 再起動後、タスクトレイに「ポチっとな」アイコンが追加されたことを確認します。



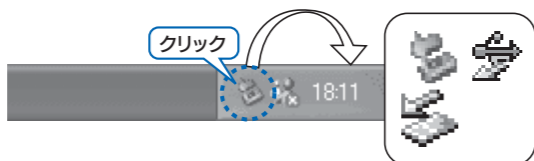
追加されたアイコン

以上でインストールは終了です。

以降はファンクションボタンが使用できます。インストール時は、ファンクションボタンは、取り出しボタンとして設定されていますが、「ポチっとな」アイコンをダブルクリックして機能を変更することができます。詳しい説明は、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

### タスクトレイのリムーバブルツールを利用して取り外す方法

1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



2 本製品の表示をクリックします。本製品の表示をクリックします。複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。

3 メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。 ※表示内容はご利用のOSにより異なります。

### こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。 ※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

4 本製品を取り外します。

## 添付のサポートソフトについて

サポートソフトには、以下のWindows用ソフトウェアが収録されています。(Windows Server 2003の場合は、「RHD2 RAID MONITOR」のみ対応です。)

※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。 ※Windows Vista™/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

ソフトウェア名	特徴	インストール方法/その他
オート暗号化ツール 「暗号フォルダ」 <small>Windows Vista™/Server 2003には未対応</small>	(Windows XP/2000のみ対応) 本製品に保存されているファイルに暗号化を行うソフトウェアです。	
ファンクションボタン ユーティリティ「ポチっとな」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	ファンクションボタンの設定を行うソフトウェアです。	
データシンクソフト 「Sync with」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。	
ハードディスク管理ソフト 「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	(Windows Vista™/XP/2000のみ対応) ハードディスクのバックアップ・復元、コピーなどを簡単に行うことができるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの[添付ソフトウェア]からインストールできます。ソフトウェアについては、[各種マニュアル]および各ソフトウェアのヘルプを参照してください。
オートバックアップソフト 「EasySaver LE」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windows Vista™/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
RAID監視ツール RHD2 RAID MONITOR	(Windows Server 2003, Windows Vista™/XP/2000のみ対応) RAIDの状態を簡単に開示できるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。	
パーティション管理ソフト 「HD革命/Partition Lite Ver. 1」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	(Windows Vista™/XP/2000/Meのみ対応) ウィンドウズ上からパーティションの分割、結合、サイズの変更等を可能にするソフトウェアです。 ※ Windows Vista™/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
完全データ消去ソフト 「DiskRefresher LE」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※Windows Vista™/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
ハードディスク FAT32フォーマット <small>Windows Server 2003には未対応</small>	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※Windows Vista™/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの[再フォーマット]から起動できます。
Acrobat Reader <small>Windows Vista™/Server 2003には未対応</small>	上記一部のソフトウェア用のマニュアル(PDF)を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

### インストール時のシリアル番号

・HD革命/Partition Lite Ver.1 : ██████████ (Windows XP/2000/Meをお使いの場合)  
: ██████████ (Windows Vista™をお使いの場合)

※「HD革命」についてのお問い合わせは、別紙「①はじめにお読みください」の裏面の【「HD革命/Partition Lite Ver.1」に関するお問い合わせ】をご覧ください。  
※「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」についてのお問い合わせは、別紙「①はじめにお読みください」の裏面の「Hard Disk



## 画面で見るマニュアルについて

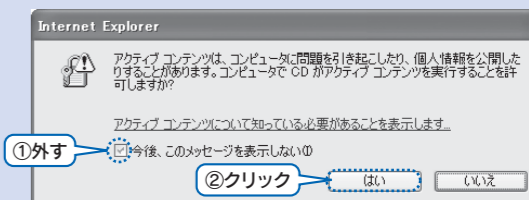
本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご覧ください。

画面で見る  
マニュアル  
起動方法

- ①メニューを起動します。起動方法は[4インストールします]の手順①を参照してください。
- ②[各種マニュアル]ボタンをクリックします。  
※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
- ③表示されたご覧になる[画面で見るマニュアル]ボタンをクリックします。

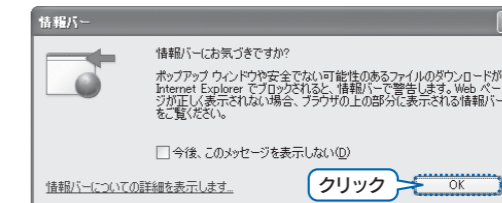
### 注意 「画面で見るマニュアル」を見る際のご注意

Windows Vista™/XP(SP2)がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。 →画面で見るマニュアルが表示されます。



### 【いいえ】ボタンをクリックした場合

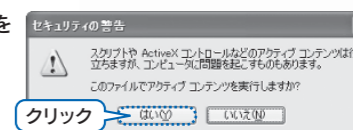
①下の画面が表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。  
→画面で見るマニュアルが表示されます。



②この場合、一部の機能が正しく動きません。  
情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。  
→画面で見るマニュアルが正しく動きません。



③下の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



## 本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。  
■本製品の転送速度が遅くなる場合があります。  
■本製品をUSB/HUBに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。(Mac OS X 10.4でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)
- セキュリティ機能を使用される際は、画面で見るマニュアルをご覧ください。また、パスワードの管理には十分ご注意ください。万が一無くされたり、お忘れになった場合は解除できません。